



バッハの森通信

第 165 号
2024年
10月31日発行

一般財団法人バッハの森

〒300-2635 茨城県つくば市東光台2-7-9 <http://www.bach.or.jp>

☎ 029-847-8696 / Fax 029-847-8699 e-mail : info@bach.or.jp

郵便振替 00380-4-16119 一般財団法人バッハの森

かけがえのない

人の命を守ろう

暑い夏がいつまでも続く日々でした。10月末になってようやく秋らしく朝晩涼しくなってきたと思ったら、日中は夏日になり、激しい寒暖差に心して体調の維持を務めなければならない有様、と言うのは、関東地方に住む者の贅沢な悩みです。

日本では、正月の大地震の被害から復興を始めたばかりの能登地方の皆さんが、大雨による大洪水と土砂災害によって苦しめられ、北米南西部では、これまで経験したことのないハリケーンの襲来によって未曾有の被害が生じ、南米では大干魃によってアマゾン河が干上がったと伝えられてきました。

この他、世界各地で大洪水と大干魃が起こっています。この異常気象の原因が地球の温暖化であることは、誰もが認めており、毎年、被害は拡大しています。どうしても地球温暖化を直ちに止める努力を始めなければならないことは、皆、分かっているのです。

* * *

それにもかかわらず、ウクライナと中東で続く戦乱に世界中が巻き込まれ、世界各国が自衛のためと称して、軍事力の増強に努めているのはどういうことなのでしょう。このまま温暖化を放置したら、近い将来、人類は地球上に住めなくなりそうだという危機感を、どうして共有できないのでしょうか。

この愚かな自滅行為に走る原因には複雑な要因があるようですが、今、私にそれを分析する知識はありません。私に分かることは、暴力に訴えて問題を解決しようとする人々が皆、自分は正当だと主張していることです。そう信じ込んでいることです。

最近、その一例として注目したのは、イスラエルの現政権を支持する人が、「我々ユダヤ人

は、聖書に書いてあるとおり、神が先祖アブラハムに約束した土地に住んでいるのだ」と語った言葉です。聖書を神の言葉と信じる文化とは無縁の日本人には、意味を持たない発言ですが、世界の少なくとも半数の人々が属す、ユダヤ・キリスト教文化圏ではインパクトがある説明です。

* * *

このように、聖書から自分に都合が良い箇所だけ選び出して自己正当化をする主張に出会ったら、それを聖書の基本的人間理解によって検討してみてください。

そのためには、神が宇宙を創造したときの様子を伝える、聖書の最初の書物、創世記の1章が役に立ちます。それによると、人間が生きる環境をすべて整えた後、神は言いました。

「我々の形、我々の姿に似せて人を造ろう」。ここで「我々」とは「神々」を意味しません。天の王国の宮廷で王である神に仕える神の使者、すなわち天使を指しています。

聖書には天使に関する報告が相当数あります。例えば、イエス・キリストが誕生した夜、ベツレヘムの郊外に天使の大軍が現れて「グローリア(栄光あれ)、いと高きところにいます神に」と神を讃美した話は有名です。

人間が天使の似姿に創造されたという説明は、人間には他の動物にはない特別な尊厳が与えられていることを意味し、従って、その命を奪うことは許されないという定めに到達します。

敢えて申します。人の命はかけがえのないものという理解は、聖書を神の言葉と信じる人々にとっては勿論、聖書の文化圏外の人々にとっても、今や全人類共通の真理であることは疑いない事実です。自衛のためなら他人の命を奪ってもいいという偽の自己正当化から脱却して、軍備増強競争という自滅型の生き方を止めて、人の命を守るため、地球温暖化の阻止に取り組もうではありませんか。(石田友雄)

2023年度・統計

会員数 (2024. 3. 31)

維持会員	66人
賛助会員	30人
学生会員	7人
計	103人

集会回数

参加者延べ人数 (2023. 4. 1~2024. 3. 31)

学習コース	回数	述べ人数
クワイア (混声合唱)	35	122
器楽アンサンブル	4	7
声楽アンサンブル	2	8
ハンドベル・クワイア	14	82
ハンドベル・リンガーズ	16	146
オルガン音楽研究会	11	77
クラヴィコード・オルガン・ レッスン	5	8
チェンバロ・レッスン	10	34
オルガン・クラブ	12	41
聖書入門	29	164
オルガン・クラヴィコード・ チェンバロ練習	145	248
小計	228	860

公開プログラム

コラール・カンタータ入門	5	35
オルガン音楽鑑賞会	3	48
コンサート (大人向け)	3	95
コンサート (家族向け)	3	110
小計	14	288

運営活動

運営委員会	5	24
理事会	1	9
評議員会	1	
クリスマス飾り付け、片づけ	3	12
植栽整理剪定	2	
建物修理	6	
見学・訪問	7	15
小計	25	

その他

祝会	1	
外部コンサート	6	
小計	7	

2023年度・会計報告 (2023. 4. 1~2024. 3. 31)

【経常損益】

単位：千円

収入の部

基本財産受取利息	0
特定財産受取利息	0
年会費 (維持・賛助・学生会費)	704
事業収益	
1) 研究会	1,270
2) 公開講座	128
3) コンサート	142
4) ワークショップ	0
5) 音楽教室	120
6) 楽器使用料	130
7) 賃料収益 (家賃収入)	1,460
一般寄付	2,617
雑収益 (管理棟家賃、施設利用料ほか)	709
計	7,280

支出の部

給料手当	697
支払報酬 (会計事務所)	168
旅費交通費	212
通信運搬費 (郵送費、電話、ネット関係)	227
什器備品費 (パソコン、暖房)	444
消耗品費 (コピー用紙、文具他)	64
修繕費 (楽器メンテ、植栽、修繕)	1,963
印刷製本費 (バッハの森通信、チラシ)	63
光熱水料費	613
賃貸費 (地代、機械リース料)	1,169
火災保険料	130
諸謝金	696
租税公課 (固定資産税、法人事業税)	399
負担金 (振込手数料)	8
雑費 (コピー使用料ほか)	22
計	6,875
当期経常増減額	405

【指定寄付収支】

単位：千円

土地地上権積立	(収入)	(支出)
前期繰越	1,328	
地上権更新		1,584
寄付	255	
利息	1	
次期繰越		0
	1,584	1,584

* 今後の支出計画：

2026年 地上権 (聖書の国資料館)	1,100
---------------------	-------

建物維持・修理

	(収入)	(支出)
前期繰越	83	
建物塗装・補修		302
寄付	471	
次期繰越		252
	554	554

子どもと大人の楽しいクラブ

ハンドベル・リンガーズ

バッハの森には、素晴らしいハンドベルがあります。4オクターブ以上のベルが揃っていて、一番大きなベルは、屈強な男子が全身を使って鳴らす、お寺の梵鐘のような音がします。一番小さなベルは、赤ちゃんの玩具のようなサイズで、秋の夜長に聞こえてくる鈴虫のような可憐な音がします。

こんなに素晴らしいベルと、その魅力を十分に味わえるバッハの森記念奏楽堂という空間があるので、子どもたちのグループを作ってはどうかという声が起り、8年前に「バッハの森ハンドベル・リンガーズ」が発足しました。

現在のメンバーは、夏に新しいメンバーが加わり、総勢10人になりました。小学2年生から4年生の元気一杯の女の子5人と、頼もしい中学3年生のお兄さんが1人、そして親子で参加しているお母さんが2人、それに講師2人のグループです。

月に一度、日曜日の朝活動するゆったりとしたペースで、一ヶ月たつと、記憶の箱の蓋が締まり「何の曲を練習してたか覚えている？」と聞いても一同ポカンとしていることもしばしばです。けれども、ものの数分、楽譜に向き合いベルを持つと、これまで積み上げてきたベルの技術、曲の世界を把握する力が遺憾なく発揮され、子どもも大人も一緒に楽しいベルの世界へ飛び込みます。

小学2、3年生は小さなベル、小学4年生は中くらいのベル、中学生や大人は大きいベルを担当します。どの音にも大事な役割があり、それらがぴったり合った時のすがすがしさは格別で、毎回わくわくします。

秋のシーズンは、12月22日に開く「クリスマスの音楽会」に向かって練習しています。一つの音やフレーズが、3人の王様の歩みであったり、瞬く星であったり、クリスマスの場面を音で描くような演奏を目指しています。古くから歌い継がれてきた美しい音楽と、その響きを味わう奏楽堂という空間。そこで仲間と息を合わせ心を合わせて楽しむ経験が、きっと子どもたちの人生を豊かにするだろうと願いながら、月に一度の緩やかなプログラムを続けてきました。

まもなく開催されるクリスマスの音楽会では、リンガーズのメンバーは、各自ろうそくに見立てたライトを持ち、歌いながら入場する予定です。クリスマスの絵本の朗読にもチャレンジします。そして素敵なキャロルを2曲披露しますので、是非、私たちの演奏を聴きに足をお運びください。お待ちしております。(別所香苗)

* * *

協働して演奏を完成する喜び

ハンドベル・クワイア

私が「バッハの森ハンドベル・クワイア」に加入して20年余りになります。これまで故・一子先生をはじめ、多くの方々と共に、実に多くの演奏を重ねてきました。今回「バッハの森通信」に寄稿する機会をいただき、改めて「ハンドベルの魅力とは何か」、「私たちのハンドベル・クワイアは何を目指しているのか」について考えてみたことを記してみたいと思います。

ハンドベルは、その名の通り大きささまざまな「鐘」を鳴らして演奏する楽器です。当たり前ですが、一つのベルでは一音しか出すことができません。ピアノやオルガンに例えるならば、鍵盤の一部しか与られていないようなものです。各自が一曲で担当できるベルの数は、どんなに多くとも6～7箇所程度ですから、一人では単旋律を演奏するののままならないのがほとんどです。「このように演奏したい」と音楽の曲想や表現を思い浮かべても、その中の一部の音しか出すことができないということは、ある意味、とても不自由なことです。しかし、この楽器の魅力は、この不自由さにこそあると考えています。

ハンドベルで楽曲を演奏することは、「協働すること」を前提としています。一つの演奏を皆で完成させるためには、音や音楽に対する思いや意図を共有することが必須です。そのために、私たちのハンドベル・クワイアは、まず楽曲を構成する基になっているコーラルの旋律を斉唱します。そして歌うときの感覚と同じようにベルで演奏できるか確かめます。一つの旋律を数人で分担して奏でるわけですから、ちょっとしたテンポの誤差や、強弱の違い、音の粒の揃い方などが違和感に繋がります。そこで、聴

き合い、話し合い、試行錯誤を繰り返すことでその違和感を修正していきます。

ベルを鳴らすのは、「振り子を鐘の内側の金属に当てる」というたった一つの動きなのですが、打点の高さや打ち下ろす速度、予備運動や余韻の切り方によって、その音色は驚くほど変わります。それらが美しく揃い、まるで一人で演奏しているように聴かせることができたときの喜びや達成感は、独奏や独唱よりはるかに勝っていると私は考えています。演奏中に「自分の力が及ばないところは仲間が担っていてくれる」、「方向性を共有する仲間が自分と同じように表現しようとしている」と感じる事ができる信頼感は、一人では決して味わうことができないものだからです。これは複数の旋律を重ねて演奏するときも同様で、互いの呼吸や視線からは、単に「合わせる」というような言葉では表せない共通の思いを感じ取ることができます。一人で思うままに演奏する快さとは異なる、「自分は一人ではない、皆の一部なのだ」と感じられる心地よさがあるのです。

このように考えていくと、演奏はもとより、共に演奏する仲間の存在がかけがえのないものであることを実感します。メンバーが一人でも欠けていては、音楽が完成しません。勿論、事情があって欠席する人がいても活動を続けますが、そのようなときは、その人の不在を大きく感じます。私たちのグループにとって「一緒に演奏すること」だけではなく「誰と一緒に演奏するのか」ということが、何よりも大切だと思います。現在、バッハの森ハンドベル・クワイアには、年齢も住まいも演奏歴もそれぞれ異なる8名のメンバーがいますが、皆が一堂に会して同じ音楽や目的に向き合うと、この上なく楽しい雰囲気が生じます。長く共に活動することで生まれた阿吽の呼吸や、新しい仲間が与えてくれる気付きや刺激が活動を豊かにしてくれています。音楽と人生の時間を共有できることに心から感謝をこめて、共に演奏できることをこれからも大切にしていきたいと思っています。

もしこの報告を読んで、ハンドベルを演奏してみたいと思ってくださった方がいらっしゃれば、とても嬉しく思います。現在、私たちは、隔週土曜日午後6時30分～8時に活動しています。ご一緒に「一体感」を味わってごらんになりませんか。皆様のご参加をお待ちしております。（岩崎倫子）

日誌 (2024. 8. 1～9. 30)

- 9. 14 秋のシーズン開始
運営委員会 参加者4名
- 9. 24 訪問 関場大一郎氏 (筑波大学講師)
- 9. 27、28、30 植栽整理 鈴木農園

コラール・カンタータ入門

カンタータ：

J.S. バッハ「愛する神にのみ統治させる者」
(BWV 93)

コラール：

G. ノイマルク「愛する神にのみ寄り頼む者を」
オルガニスト：9. 21 安西文子。 参加者9名。

学習コース

バッハの森クワイア 9. 21/6名、9. 28/8名。

オルガン音楽研究会 9. 20/9名。

オルガン・クラブ 9. 27/2名。

歴史書・聖書入門 9. 14/3名、9. 21/7名、
9. 28/8名。

ハンドベル・クワイア 9. 21/6名。

ハンドベル・リンガーズ 8. 25/11名、9. 29/11名。

チェンバロ・レッスン 8. 23/4名、9. 20/4名。

オルガン、クラヴィコード、チェンバロ練習

8. 15/2名、8. 16/1名、8. 17/1名、8. 22/2名、
9. 12/1名、9. 14/1名、9. 17/1名、9. 19/5名、
9. 20/5名、9. 21/1名、9. 27/2名、9. 28/1名。